

ヨーネ病について

ヨーネ病はヨーネ菌（マイコバクテリウム的一种）によって牛や山羊、綿羊などの反芻動物の伝染病です。

症状は、感染直後はほぼ無反応ですが、徐々に腸管リンパ節に肉芽腫を作り、増殖した肉芽腫により栄養や水分などの吸収ができなくなるため、**頑固な慢性的な下痢、削瘦、乳牛などでは乳量の低下、停止がみられ、最終的には死に至ります。**



ヨーネ病にかかった牛の腸管粘膜
(農研機構ホームページより引用)



ヨーネ病発症牛（水様性下痢）
(動衛研ホームページより引用)

感染経路は**経口感染**で、ヨーネ菌に汚染された乳やエサ、水、牧草などを食べることにより感染します。また潜伏期間が長く、6カ月～数年にわたり潜伏し、長期間菌をばらまき牧場全体を汚染することになるため、**感染牛を早期に発見することが重要となります。**

治療方法は残念ながらありません。

～予防方法～

感染牛（物）の隔離と遮断、牛舎やウオーターカップの清掃や通路などの殺菌消毒が重要となります。**使用できる消毒薬は消石灰、塩素剤、クレゾール剤、アルデヒド製剤が有効**で、逆性石鹼（パコマ、アストップ等）は効果がありません。また熱に比較的弱いため、たい肥などは十分に切り返しを行い65℃以上に発酵させてください。

家畜伝染病予防法第5条に基づき、乳用牛は5年に1度ヨーネ病検査を実施します。本年度は、荒尾市、玉名市、山鹿市（旧山鹿市）、和水町（旧三加和町）、南関町、大津町が対象となっており、5月から順次検査に伺いますので、検査のご協力をよろしくお願いいたします。

近隣諸国における悪性伝染病等発生情報

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種	発生日月日
高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）	H5N1	韓国	肉用アヒル	令和5年4月2日
			肉用アヒル	令和5年4月10日
		台湾	肉用アヒル（2件）	令和5年4月14日
			家さん（14件）	令和5年3月～4月
アフリカ豚熱	韓国	豚	令和5年3月31日	
		豚	令和5年4月14日	
			野生いのしし（56件）	令和5年4月

令和5年(2023年)5月1日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一斉消毒をしましょう！！